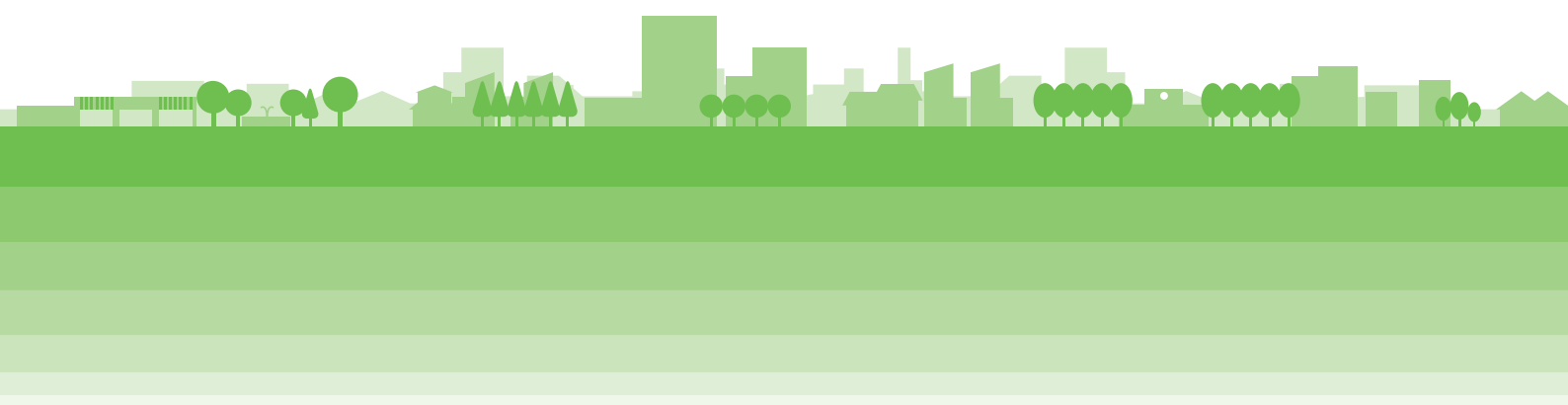


# 第6章

## 重点プロジェクト





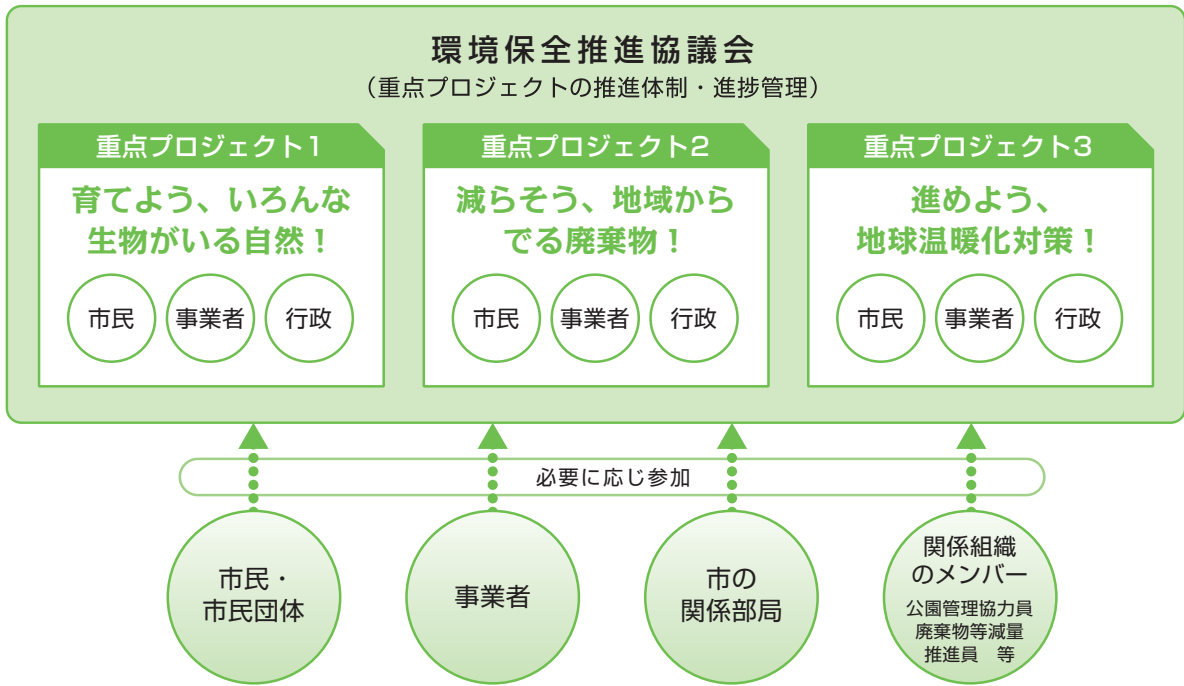
# 1 重点プロジェクトの位置づけ

環境の将来像を実現するため、第5章の基本方針とその取り組みの方向に基づいた施策を進めます。本計画の取り組みの実効性を高めるため、5つの基本方針の中でも「基本方針1 自然環境、歴史的及び文化的環境資源の保全・再生」「基本方針2 資源の有効活用、ごみの削減」「基本方針4 地球温暖化対策の推進」に関する取り組みについて、優先的に進める必要がある取り組みを抽出し、重点プロジェクトとして設定しました。

環境の改善には、多様な主体がそれぞれの立場で取り組みを進めていくことが必要であることから、その基盤として重点プロジェクトを多様な主体が協働で取り組みます。また、重点プロジェクトは、優先的に取り組み、概ね5年以内に一定の成果を挙げることを目指します。そのため、毎年進捗状況を把握、評価し、5年後に次の重点プロジェクトを設定します。

# 2 重点プロジェクトの推進体制

重点プロジェクトの進捗状況を一元管理するため、環境保全推進協議会を設置します。環境保全推進協議会では、重点プロジェクトごとに作業部会を設け、目標と進捗状況を示す取り組みの指標やスケジュール等を設定し、PDCA（計画、実行、点検・評価、見直し）サイクルにより、継続的に改善活動を実施します。





## 6.3 重点プロジェクトで目指すテーマ

重点プロジェクトで目指すテーマは、5つの基本方針の中から西東京市の環境の状況や課題を踏まえ、次の3つに絞りました。

### 重点プロジェクト1

#### 育てよう、いろいろな生物がいる自然！

みどりや水辺を含む自然は、多様な生物の生育・生息の場であり、農業生産の場や市民の憩いの場でもあります。西東京市のみどりは減少傾向にあり、多様な生物が生育・生息する自然は少なくなっています。

重点プロジェクト1では、基本方針1が示す自然環境、歴史的及び文化的環境資源の保全・再生を進めるための取り組みとして、西東京市の自然を守り、育て、将来の世代へ引き継いでいくことを目指します。

##### 【重点プロジェクト1の目指すテーマ】

- みどりを守り、育て、再生していくことを目指す。
- 河川の水質改善、水辺の環境整備を進める。
- 様々な生物やその生育・生息の場である水とみどりを身近に感じ体験する機会を増やす。
- 市民が自然環境を満喫して散策できるように案内板設置や散策ルート紹介等により、自然にふれやすい仕組みづくりを目指す。
- 剪定や除草等においては、景観や生物多様性にも配慮する。
- 農地、雑木林、屋敷林等の武蔵野の景観を将来の世代へ引き継いでいく。

### 重点プロジェクト2

#### 減らそう、地域からでる廃棄物！

西東京市では、市民・事業者の理解と協力のもと、廃棄物の削減に取り組み、成果を挙げてきましたが、さらに取り組みを進め、処理費用と環境負荷を減らすことを目指しています。

重点プロジェクト2では、基本方針2が示す資源の有効活用、ごみの削減を進めるための取り組みとして、資源循環型社会を将来の世代へ引き継いでいくことを目指します。

**【重点プロジェクト2の目指すテーマ】**

- ごみの発生抑制及び資源化を推進し、ごみの減量を図る。
- 環境負荷の少ない方法で、ごみの適正な処理や処分を行う。
- 市民・事業者・行政の協働によるごみの3Rを進める。
- 資源の分別収集による資源物売払い収入の活用について、市民に分かりやすく情報提供を行う。
- 市報、ホームページ、エコ羅針盤を通じて、市民・事業者にごみの発生抑制及び資源化の取り組み状況を提供する。
- ごみの発生抑制や資源化等環境改善に関する取り組みに一定の成果をあげた市民や事業者を表彰する等インセンティブ効果が期待できる仕組みの構築について調査・研究する。

**重点プロジェクト3****進めよう、地球温暖化対策！**

現在、気温上昇や異常気象の多発、海面上昇等の地球温暖化が原因と言われている現象が起きています。地球温暖化対策を進めるためには、日常生活や事業活動の中で取り組みを進める必要があります。西東京市では、市民や事業者に地球温暖化対策に関する情報等を発信してきましたが、今後は、市民や事業者が行動に移すためのより踏み込んだ取り組みが必要になっています。

重点プロジェクト3では、基本方針4が示す地球温暖化対策の推進に市民・事業者・行政が連携して取り組み、低炭素社会を実現し、将来の世代へ引き継いでいくことを目指します。

**【重点プロジェクト3の目指すテーマ】**

- 市民が無理なく低炭素型のライフスタイルを実践することを目指す。
- ISO14001、エコアクション21等の環境マネジメントシステムの認証取得により、事業者が環境配慮をした場合にメリットを得られる仕組みを調査・研究する。
- 市内事業者の環境に対する優良な取り組み等の情報を共有できるような仕組みをつくり、他の事業者へ広げることを目指す。
- 市は率先して公共施設での省エネルギー対策の継続や再生可能エネルギーの導入を進め、その取り組み効果を市民に見える化する。さらに、市民、事業者の地球温暖化に関する取り組みを促進することを目指す。

